

特 許 協 力 条 約

PCT

REC'D 14 APR 2005

WIPO

PCT

特許性に関する国際予備報告 (特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条)
(PCT 36条及びPCT規則70)

出願人又は代理人 の書類記号 FP-319	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2004/004444	国際出願日 (日.月.年) 29.03.2004	優先日 (日.月.年) 31.03.2003
国際特許分類 (IPC) Int. C1. A61F13/475, A61F13/471		
出願人 (氏名又は名称) 大王製紙株式会社		

1. この報告書は、PCT 35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。
法施行規則第57条 (PCT 36条) の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。

3. この報告には次の附属物件も添付されている。

a ☒ 附属書類は全部で 11 ページである。

☒ 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)

☐ 第I欄4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙

b ☐ 電子媒体は全部で _____ (電子媒体の種類、数を示す)。
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。 (実施細則第802号参照)

4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

☒ 第I欄 国際予備審査報告の基礎

☐ 第II欄 優先権

☐ 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成

☐ 第IV欄 発明の単一性の欠如

☒ 第V欄 PCT 35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明

☐ 第VI欄 ある種の引用文献

☐ 第VII欄 国際出願の不備

☐ 第VIII欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 31.01.2005	国際予備審査報告を作成した日 31.03.2005	
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 今村 亘	3B 9434
電話番号 03-3581-1101 内線 3319		

様式PCT/IPEA/409 (表紙) (2004年1月)

第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

- ☐ この報告は、_____ 語による翻訳文を基礎とした。
それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。
- ☐ PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査
- ☐ PCT規則12.4にいう国際公開
- ☐ PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書

第 _____ 1-32

ページ、出願時に提出されたもの

第 _____ ページ*

付けて国際予備審査機関が受理したもの
付けて国際予備審査機関が受理したもの

☒ 請求の範囲

第 _____ 2-10, 12, 13, 15-18, 20-26, 31-36

項、出願時に提出されたもの

第 _____

項*, PCT19条の規定に基づき補正されたもの

第 _____ 1, 11, 14, 19, 27-30

項*, 31.01.2005

付けて国際予備審査機関が受理したもの
付けて国際予備審査機関が受理したもの

☒ 図面

第 _____ 1/27-27/27

ページ/図、出願時に提出されたもの

第 _____ ページ/図*

付けて国際予備審査機関が受理したもの
付けて国際予備審査機関が受理したもの

☐ 配列表又は関連するテーブル
配列表に関する補充欄を参照すること。

3. ☐ 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書

第 _____

ページ

☐ 請求の範囲

第 _____

項

☐ 図面

第 _____

ページ/図

☐ 配列表(具体的に記載すること)

☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)

4. ☐ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c))

☐ 明細書

第 _____

ページ

☐ 請求の範囲

第 _____

項

☐ 図面

第 _____

ページ/図

☐ 配列表(具体的に記載すること)

☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)

* 4. に該当する場合、その用紙に“superseded”と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性(N)

請求の範囲

1-36

請求の範囲

有
無

進歩性(IS)

請求の範囲

1-36

請求の範囲

有
無

産業上の利用可能性(IA)

請求の範囲

1-36

請求の範囲

有
無

2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

文献1: JP 2002-509462 A (ザ、プロクター、エンド、ギャンブル、カンパニ
ー) 2002.03.26, 第8ページ6行-27行, 第10ページ6行-第11ページ25行
& SE 9701590 A & WO 98/03546 A1 & ZA 9803546 A & EP 1014906 A
& BR 9809108 A

文献2: JP 2001-224617 A (株式会社クレシア) 2001.08.21,
【0012】及び第5図, (ファミリーなし)

文献3: JP 11-267145 A (ユニ・チャーム株式会社) 1999.10.05,
【0038】第4図 & EP 945110 A2 & CN 1229631 A & JP 11-332899 A
& BR 9902227 A & AU 73299 B & SG 85108 A

文献4: JP 9-506280 A (キンバリー クラーク コーポレーション)
1997.06.24, 第9ページ3行-第11ページ9行及び第7図 & WO 94/16095 A1
& CA 2152498 A & US 5344754 A1 & CA 2115285 A & GB 2284553 A
& WO 95/15737 A1 & FR 2713477 A & ZA 9409026 A & EP 679193 A
& US 5554531 A1 & US 5558659 A1 & US 5558734 A1 & EP 732906 A
& CN 1142755 A & EP 1068847 A1 & DE 69427900 T & DK 679193 T
& ES 2161757 T

請求の範囲1乃至36に対して

請求の範囲1乃至36に記載された発明は、国際調査報告で引用された文献に対
して進歩性を有する。文献1乃至4には、特に「補助シートがトップシートを覆う
よう配置された点」、「補助シートの延設側部分が着用者側に起立するように形成
されている点」、「排尿ポケットが袋状に形成された点」、「トップシートを内側
にして折り返して形成され、その折返し端部が開口された構造である点」、「ポケ
ットの形成が、吸収パッドの他端側を長手方向に谷折りすることにより形成した
点」が記載されておらず、しかもその点は、当業者といえども自明のものではな
い。

請求の範囲

1. (補正後) 液透過性のトップシートと、バックシートと、これら両シート間に配置された吸収体と、前記トップシート上で相対向する一对の液不透過性のギャザーシートとを備えた男性用吸収パッドにおいて、

前記トップシートと前記ギャザーシートとの間に、前記トップシートを覆い、かつ一方の前記ギャザーシート側から他方の前記ギャザーシート側に向けて液透過性の補助シートが延設され、その補助シートの延設側部分が着用者側に起立するように形成し、該補助シートの起立した延設部分と前記他方のギャザーシートとで男性性器を挿入するための挿入開口を形成したことを特徴とする、男性用吸収パッド。

2. 前記補助シートが前記トップシートと一体に設けられることを特徴とする、請求項 1 に記載の男性用吸収パッド。

3. 前記補助シートが前記トップシートと別体に設けられることを特徴とする、請求項 1 に記載の男性用吸収パッド。

4. 前記バックシートが液不透過性であることを特徴とする、請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

5. 前記バックシートが液透過性であることを特徴とする、請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

6. 吸収体角部を切り欠いた矩形であることを特徴とする、請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

7. 前記補助シートの先端に弾性部材が備えられていることを特徴とする、請求項 1 ないし 6 のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

8. 前記補助シートの先端と前記他方のギャザーシートの先端によって形成される開口が、前記ギャザーシートの一方に偏在していることを特徴とする、請求項 1 ないし 7 のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

33/1

9. 前記他方のギャザーシートの先端と前記補助シートの先端とが略同じ位置にあることを特徴とする、請求項1ないし8のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

10. 前記一方のギャザーシートの先端と前記補助シートの先端とが略同じ位置にあることを特徴とする、請求項1ないし9のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

日本国特許庁 31. 1. 2005

3 4

1 1. (補正後) 液透過性のトップシートと、バックシートと、これら両シート間に配置された吸収体と、前記トップシート上に配置された相対向する一对の液不透過性のギャザーシートと、前記一对の液不透過性のギャザーシートの対向部に男性性器を挿入するための挿入開口を形成した男性用吸収パッドにおいて、

該男性用吸収パッドの製品状態において、前記トップシートを内側として折り返して折返し端部が開口する袋状の排尿ポケットを形成してあり、この排尿ポケットにおける折返しの谷部分において、前記ギャザーシートとトップシートとを離間させて通液部を形成してあることを特徴とする、男性用吸収パッド。

1 2. 少なくとも一部が前記トップシート上に位置する液不透過性の第1 ギャザーシートと少なくとも一部が前記トップシート上に位置する液不透過性の第2 ギャザーシートとを備え、前記第1 ギャザーシートと前記第2 ギャザーシートとで男性性器を挿入するための開口を形成することを特徴とする、請求項1 1に記載の男性用吸収パッド。

1 3. 前記第1 ギャザーシートおよび前記第2 ギャザーシートの先端方向に沿って前記トップシートを内側として折り返して排尿ポケットが形成され、該排尿ポケット内の折り返し部分にて前記トップシートと前記第2 ギャザーシートとの間に隙間を設けて通液部とすることを特徴とする、請求項1 2に記載の男性用吸収パッド。

1 4. (補正後) 液透過性のトップシートと、バックシートと、これら両シート間に配置された吸収体と、前記トップシート上に配置された相対向する一对の液不透過性のギャザーシートと、前記一对の液不透過性のギャザーシートの対向部に男性性器を挿入するための挿入開口を形成した男性用吸収パッドにおいて、
該男性用吸収パッドの製品状態において、前記トップシートを内側として折り返して折返し端部が開口する袋状の排尿ポケットを形成してあり、前記折返し側における前記トップシートを覆う状態で液不透過性の補助シートが設けられ、こ

日本国特許庁 31. 1. 2005

34/1

の補助シートの前記折返しの谷部分に向かう側が前記トップシートと離間するように弾性が付与されていることを特徴とする、男性用吸収パッド。

15. 少なくとも一部が前記トップシート上に位置する液不透過性の第1ギャザーシートと少なくとも一部が前記トップシート上に位置する液不透過性の第2ギャザーシートとを備え、前記第1ギャザーシートと前記第2ギャザーシートと

日本国特許庁 31. 1. 2005

3 5

で男性性器を挿入するための開口を形成することを特徴とする、請求項 1 4 に記載の男性用吸収パッド。

1 6. 前記第 1 ギャザーシートおよび前記第 2 ギャザーシートの先端方向に沿って前記トップシートを内側として折り返して排尿ポケットが形成され、該排尿ポケットに溜まった尿の漏れを防止するための液不透過性の補助ギャザーシートを折り返し側の前記トップシート上に備えることを特徴とする、請求項 1 5 に記載の男性用吸収パッド。

1 7. 前記第 2 ギャザーシートが前記排尿ポケットの一部に沿って形成されていることを特徴とする、請求項 1 5 または 1 6 に記載の男性用吸収パッド。

1 8. 少なくとも一部が前記トップシート上に位置する液不透過性の第 1 ギャザーシートと少なくとも一部が前記トップシート上に位置する液透過性の第 2 ギャザーシートとを備え、前記第 1 ギャザーシートと前記第 2 ギャザーシートとで男性性器を挿入するための開口を形成することを特徴とする、請求項 1 4 に記載の男性用吸収パッド。

1 9. (補正後) 前記第 1 ギャザーシートおよび前記第 2 ギャザーシートの先端方向に沿って前記トップシートを内側として折り返して排尿ポケットが形成され、該排尿ポケットに溜まった尿の漏れを防止するための液不透過性の補助ギャザーシートを折り返し側の前記トップシート上に備えることを特徴とする、請求項 1 8 に記載の男性用吸収パッド。

2 0. 前記第 2 ギャザーシートが前記トップシートと一体に設けられることを特徴とする、請求項 1 9 に記載の男性用吸収パッド。

2 1. 前記バックシートが液不透過性であることを特徴とする、請求項 1 1 ないし 2 0 のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

2 2. 前記バックシートが液透過性であることを特徴とする、請求項 1 1 ないし 2 0 のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

日本国特許庁 31. 1. 2005

35/1

23. 前記第1ギャザーシートの先端と前記第2ギャザーシートの先端とで形成される前記開口が、前記第1ギャザーシート側に偏在していることを特徴とする、請求項11ないし22のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

24. 前記第1ギャザーシートの先端と前記第2ギャザーシートの先端とが略

同じ位置にあることを特徴とする、請求項11ないし23のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

25. 前記第1ギャザーシートの先端と前記第2ギャザーシートの先端とが重なり合っていることを特徴とする、請求項11ないし23のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

26. 前記排尿ポケット内の前記折り返し部分と前記男性性器を挿入するための開口が重ならないことを特徴とする、請求項11ないし25に記載の男性用吸収パッド。

27. (補正後) バックシートと、吸収体と、液透過性のトップシートとを下からこの順に重ねて、前記バックシートと前記トップシートの周縁部を接合して接合部を形成するとともに、前記トップシート上に、開口部を有するギャザーシートを設け、該ギャザーシートの挿入開口部から男性性器を挿入して保持する男性用吸収パッドにおいて、

前記トップシートの長手方向前後端のうち一端から該トップシートの中央部に向かって液不透過性の第1ギャザーシートを設けるとともに、他端方向から中央部に向かって前記トップシートを山折りに折り返して第2ギャザーシートを形成し、

前記挿入開口部は使用時に開口して男性性器を挿入可能に前記第1ギャザーシートと前記第2ギャザーシートとの先端部を重ね合わせるようにして形成し、

前記吸収体両側部位置であって、かつ前記トップシートの長手方向に撥水帯を設け、

前記男性用吸収パッドの前記他端側を前記長手方向に谷折りして、前記第2ギャザーシートと共に前記長手方向両側の前記接合部に対してさらに接合し、製品の長手方向両側部が接合された袋状のポケットを形成したことを特徴とする男性用吸収パッド。

日本国特許庁 31. 1. 2005

36/1

28. (補正後) バックシートと、吸収体と、液透過性のトップシートとを下からこの順に重ねて、前記バックシートと前記トップシートの周縁部を接合して接合部を形成するとともに、前記トップシート上に、開口部を有するギャザーシートを設け、該ギャザーシートの挿入開口部から男性性器を挿入して保持する男性用吸収パッドにおいて、

日本国特許庁 31. 1. 2005

37

前記トップシートの長手方向前後端のうち一端から該トップシートの中央部に向かって液不透過性の第1ギャザーシートを設けるとともに、他端方向からトップシート長手方向の中央部に向かって延出する第2ギャザーシートを前記トップシート上に設け、前記挿入開口部は使用時に開口して男性性器を挿入可能に両者の先端部を重ね合わせるようにして形成し、

前記吸収体両側部位置であって、かつ前記トップシートの長手方向に撥水帯を設け、

前記男性用吸収パッドの前記他端側を前記長手方向に谷折りして前記長手方向両側の前記接合部に対してさらに接合し、製品の長手方向両側部が接合された袋状のポケットを形成したことを特徴とする男性用吸収パッド。

29. (補正後) バックシートと、吸収体と、液透過性のトップシートを下からこの順に重ね、かつ前記吸収体の長手方向の両側部を覆うように液不透過性の撥水シートを設けて前記バックシートと前記撥水シートの外側縁部を接合して接合部を形成するとともに、前記トップシート上に、開口部を有するギャザーシートを設け、該ギャザーシートの挿入開口部から男性性器を挿入して保持する男性用吸収パッドであって、

前記トップシートの長手方向前後端のうち一端から該トップシートの中央部に向かって液不透過性の第1ギャザーシートを設けるとともに、他端方向から中央部に向かって前記トップシートを山折りに折り返して第2ギャザーシートを形成し、

前記挿入開口部は使用時に開口して男性性器を挿入可能に前記第1ギャザーシートと前記第2ギャザーシートとの先端部を重ね合わせるようにして形成し、

前記男性用吸収パッドの前記他端側を前記長手方向に谷折りして前記第1ギャザーシートと前記第2ギャザーシートと共に前記長手方向両側の前記接合部に対してさらに接合し、製品の長手方向両側部が接合された袋状のポケットを形成し

たことを特徴とする男性用吸収パッド。

30. (補正後) バックシートと、吸収体と、液透過性のトップシートを下からこの順に重ね、かつ前記吸収体両側部を覆うように液不透過性の撥水シートを設けて前記バックシートと前記撥水シートの外側縁部を接合して接合部を形成するとともに、前記トップシート上に、開口部を有するギャザーシートを設け、該ギャザーシートの挿入開口部から男性性器を挿入して保持する男性用吸収パッドであって、

前記トップシートの長手方向前後端のうち一端から該トップシートの中央部に

日本国特許庁 31. 1. 2005

3 8

向かって液不透過性の第1ギャザーシートを設けるとともに、他端方向からトップシート長手方向の中央部に向かって延出する第2ギャザーシートを前記トップシート上に設け、前記挿入開口部は使用時に開口して男性性器を挿入可能に両者の先端部を重ね合わせるようにして形成し、

前記男性用吸収パッドの前記他端側を前記長手方向に谷折りして前記第1ギャザーシートと前記第2ギャザーシートと共に前記長手方向両側の前記接合部に対してさらに接合し、製品の長手方向両側部が接合された袋状のポケットを形成したことを特徴とする男性用吸収パッド。

31. 前記撥水帯が撥水性シートであることを特徴とする請求項27または28に記載の男性用吸収パッド。

32. 前記撥水帯は、前記トップシートに撥水加工を施して形成されることを特徴とする請求項27または28に記載の男性用吸収パッド。

33. 前記第2ギャザーシートが前記トップシートの前後端のうち他端方向からトップシートの中央方向に向かって延出していることを特徴とする請求項28または30に記載の男性用吸収パッド。

34. 前記男性用吸収パッドを前記長手方向に折り返した部分の前記トップシートと前記第2ギャザーシートとの間に隙間を設けて通液部とすることを特徴とする請求項33に記載の男性用吸収パッド。

35. 前記バックシートが液不透過性であることを特徴とする請求項27ないし34のいずれかに記載の男性用吸収パッド。

36. 前記バックシートが液透過性であることを特徴とする請求項27ないし34のいずれかに記載の男性用吸収パッド。